

科目名 (Subject)	ビジネスと経済制度 Business and Economic Institution		
単位数 (Credits)	2単位	(開講時期)	前期
担当教員名 (Name)	江頭 隼 Susumu Egashira	研究室番号 (Office)	409
Office Hours	Mon 12:00-13:00		
<p>1. 授業目的・方法 (Course objective and method)</p> <p>この授業では、経済学と経営学（組織論）との接点を、制度という視点から考えることを目的としている。経済学と経営学は隣接領域を取り扱いながら、方法論が大きく異なるため、あまり積極的な交流が図られていなかった。しかし、近年成長してきた進化経済学では、組織の意思決定や行動の視点から、市場や産業、国民経済を描くための研究が盛んである。この授業では、その入り口として、ゲーム理論を用いた組織論の教科書であるミルグロム・ロバーツ著『組織の経済学』となぜ経済学と経営学の統合が必要なのかを考えるために西部・吉田編『進化経済学 基礎』をテキストとして、議論を行う予定である。</p> <p>2. 授業内容 (Course contents)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 経済組織 予題 『組織の経済学』第1章と第2章の報告準備 復習 授業 2 コーディネーション場と組織 予題 『組織の経済学』第3章と第4章の報告準備 復習 授業 3 モティベーション: 契約、情報とインセンティブ 予題 『組織の経済学』第5章と第6章の報告準備 復習 授業 4 効率的なインセンティブの提供: 契約と所有 予題 『組織の経済学』第7章と第8章の報告準備 復習 授業 5 雇用: 契約、報酬、キャリア 予題 『組織の経済学』第9章と第10章の報告準備 復習 授業 6 資金調達: 投資、資本構成、コーポレート・コントロール 予題 『組織の経済学』第11章と第12章の報告準備 復習 授業 7 組織のデザインとダイナミクス 予題 『組織の経済学』第13章と第14章の報告準備 復習 授業 8 進化経済学とは何か? 予題 『進化経済学 基礎』第章 復習 授業 9 モデルと相性問題 予題 『進化経済学 基礎』第章 復習 授業 10 進化経済学から見えてくる世界 予題 『進化経済学 基礎』第章 復習 授業 11 基礎概念 予題 『進化経済学 基礎』第章 復習 授業 12 進化経済学のモデル 予題 『進化経済学 基礎』第章 復習 授業 13 進化経済学の対象 予題 『進化経済学 基礎』第章 復習 授業 14 進化経済学と政策 予題 『進化経済学 基礎』第章 復習 授業 15 まとめ 予題 授業中に指定 復習 識中指定 			

3. 使用教材(Teaching materials)

1. 西部忠・吉田雅明編『進化経済学 基礎』、日本経済評論社。
2. ミルグロム・ロバーツ『組織の経済学』、NTT 出版。

4. 成績評価の方法(Grading)

評価の要素	ウェイト
出席率	0%
授業への参加度 (事例, 討論, 調査)	50%
ホームワーク (事前課題の提出)	20%
小テストないしクイズ	30%
試験ないしプレゼンテーション (最終課題)	0%

5. 成績評価の基準 (Grading Criteria)

経済学科の基準に従う。

6. 履修上の注意事項(Remarks)

特になし